

特定非営利活動法人

教育サポートセンターNIRE

2013年度 年次報告書

Annual Report 2013

特定非営利活動法人
教育
サポート
センター
NIRE



対象:子ども
(小学生~中学生)

東京都若者社会参加
応援事業

しながわ
若者
サポート
ネット



対象:若者
(15~34歳位)

我が子のこんな所が気になりませんか?

会話はできるのに、教科書の音読になると急にたどたどしくなる。
同じ行を読んだり、読み飛ばしが多い。
読書に興味がなく、マンガを絵ばかり読んでいる様子。



ひたすらノートワーク〜高校中退、発達障害や精神障害 etc...
若者の自立と社会参加を応援します!!

フリースペース

当団体で運営するフリースペース(戸越公園駅前)を利用し、小グループで交流や外出、仕事体験などを行っております。



※リニューアルしたホームページより

2013 年度をふりかえって

家族以外につながりがなく、社会から孤立している「ひきこもり」とされる若者たちは、東京都の推定でも 2 万 5 千人と推定され、大きな社会問題となっています。NIRE では 2013 年 4 月より、自宅からなかなか外へ出ることができない若者たちに、相談員が直接会いに行き、少しずつ社会との接点を広げていく「訪問相談・支援事業（アウトリーチ事業）」をスタートさせました。これにより、私たち自身が若者たちに直接アプローチすることができるようになり、新たに多くの若者たちとの出会うことができました。

また、法政大学平塚眞樹先生を中心とする研究会メンバーとして、デンマーク、イギリス、フィンランドの四カ国を訪問し、ユースワークと若者支援政策について最先端の実践を学び、国内外のすぐれたネットワークとつながることができました。

子ども・若者を取り巻く社会政策や支援のあり方については、さまざまな意見が飛び交い、社会全体が一致した方向性を見いだせないまま、混沌とした状況が続いていますが、教育サポートセンターNIRE では、子ども・若者たちを「まん中」にしたサポートを続けていきたいと思っています。

今後とも、当会の活動へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人

教育サポートセンターNIRE

代 表 中塚 史行

2013 年度の主な取り組み

(2013 年)

- 4 月 1 日 東京都若者社会参加応援事業「訪問相談・支援事業」スタート
- 5 月 29 日 田んぼ体験（田植えにチャレンジ）横浜市青葉区寺家ふるさと村
- 6 月 22 日 田んぼイブニングツアー（ホテル観察）
- 6 月 30 日 子育て支援セミナー（講師：佐々木正美先生・児童精神科医）
- 8 月 20 日～23 日 夏のキャンプ 2013（山梨県丹波山村）
- 9 月 3 日～15 日 デンマーク・イギリス・フィンランド視察
- 9 月 28 日 田んぼ体験（稲刈りにチャレンジ）横浜市青葉区寺家ふるさと村
- 10 月 12 日～14 日 日本 LD 学会第 22 回大会（横浜）に参加
- 12 月 15 日 子どもお店体験（子ども「クッキー屋」出店）

(2014 年)

- 2 月 15 日～16 日 社会的ひきこもり支援者全国集会（大阪）に参加
- 2 月 23 日 若者支援セミナー（講師：横湯園子・臨床心理士）
- 3 月 9 日 NIRE 春の遠足「お台場遠足」（お台場公園）
- 3 月 28 日～3 月 31 日 AS スキーツアー（長野県志賀高原）

2013年度 事業報告

<個別学習支援（学習サポート）>

個別学習支援は、小学生・中学生・高校生を対象に、学習のサポートを行うものです。一人ひとりの特性や課題に寄り添い、楽しく、そして「わかる」「できる」という実感がもてるように指導しています。夏休みには少人数グループで、「夏休みの宿題サポート」も実施しました。学習目標の設定や支援方針については、保護者と相談するだけでなく、子どもが在籍する学校とも話し合いの場を設け、連携を強めたケースも増えました。

<田んぼ体験、その他のイベント>

神奈川県横浜市にある寺家ふるさと村にて、NPO法人「のむぎ地域教育文化センター」「農に学ぶ環境教育ネットワーク」の協力のもと、田んぼ体験を行いました。高校生・大学生・社会人のボランティアが大活躍し、楽しいイベントとなりました。また、都会ではなかなか見ることができないホタルを観察しに、夕方の田んぼに出かける「田んぼイブニングツアー」も好評でした。日常的な田んぼの手入れについては、しながわ若者サポートネットの若者たちが「社会体験活動」として週一回作業をおこないました。

田んぼ体験の他にも、「子どもお店体験（クッキー屋）」「春の遠足（お台場）」など、グループで楽しめるイベントを継続的に実施しました。



<夏のキャンプ2013、アズスキーツアー>

8月20日（火）から23日（金）まで、山梨県丹波山村で3泊4日のキャンプを行いました。参加者は小学生14名に加えて、多数のボランティアの協力がありました。参加した子どもたちは、さまざまな特性を持っていますが、一人ひとりのペースにあわせて、思いっきりキャンプを楽しみました。キャンプを通じて、新しい仲間とも出会い、思い出をいっぱい作りました。春休みとなる3月28日から31日までは、長野県志賀高原にてスキー教室を実施しました。初めてスキーをする子どもたちも多数いましたが、最終日には全員がリフトに乗り、きれいなフォームと気持ちの良いスピードで滑走するまで上達しました。

<しながわ若者サポートネット>

東京都若者社会参加応援事業として、居場所となる「フリースペース」、仕事体験やボランティア活動を進める「社会体験活動」に加え、2013年4月から、ひきこもり等で自宅から外出することが困難な若者に直接働きかける「訪問相談・支援事業（アウトリーチ事業）」をスタートさせました。年間の相談件数100件以上、2014年3月現在の利用者数約30名

<学会発表・講師活動など>

- ・ 日本 LD 学会第 22 回大会（横浜）にて、ポスター発表「特別なニーズを持つ子ども・若者を『社会』へつなげる」、自主シンポジウム「民間支援機関の役割と実践」をおこないました。（10 月・中塚）
- ・ 墨田区本所保健センター思春期講演会「ひきこもりからの回復～家族が一步を踏み出すために～」の講師をつとめました。（12 月・矢沢）
- ・ 大田区立雪谷小学校 PTA 主催講演会「困った子は困っている子～発達障害の理解と支援～」で講師をつとめました。（12 月・中塚）
- ・ 私立北星学園余市高校（北海道）にて、職員研修の講師をつとめました。（1 月・中塚）
- ・ 東京都若者支援セミナー「ひきこもり支援の基礎」の講師をつとめました。（2 月・中塚）

会計報告（活動計算書）

2012 年 10 月 1 日から 2013 年 9 月 30 日まで

収入の部		支出の部	
1 会費収入		1 事業費	
会費収入(正会員)	30,000	(1) 人件費	
会費収入(賛助会員)	99,000	若者支援スタッフ	2,412,480
	<u>129,000</u>	その他	0
2 寄付金収入	131,730		<u>2,412,480</u>
	<u>131,730</u>	(2) その他経費	
3 助成金収入		諸謝金	79,000
若者社会参加応援事業(2012年度分)	2,000,000	印刷製本費	19,470
若者社会参加応援事業(2013年度分)	3,000,000	会議費	155,639
子どもゆめ基金助成(夏のキャンプ2012)	105,000	旅費交通費	233,740
子どもゆめ基金助成(夏のキャンプ2013)	180,000	車両費	62,743
品川区活動助成(若者パワーアップ事業)	393,000	通信運搬費(郵送料)	89,320
昭和池田記念財団(iPad)	98,662	消耗品費	737,748
	<u>5,776,662</u>	修繕費	765,200
4 事業収入		賃借料	1,081,200
謝金(講師活動など)	48,500	保険料	20,882
キャンプ参加費	522,000	研修費	77,350
NIRE イベント参加費	121,000	支払手数料	12,345
田んぼ体験参加費	113,000	雑費(入場料等)	34,400
若者支援利用料	1,006,930		<u>3,369,037</u>
子ども屋台売上	18,700	2 管理費	
その他	0	租税公課	1,850
	<u>1,830,130</u>	通信運搬費(電話代)	27,163
5 その他収入			<u>29,013</u>
利息	112		
	<u>112</u>		
収入合計	<u>7,867,834</u>	支出合計	<u>5,810,530</u>
		当期正味財産増減額	2,057,104
		前期繰越正味財産額	920,751
		次期繰越正味財産額	2,977,855

【2013 年度年次報告書】(2014 年 7 月発行)

特定非営利活動法人 教育サポートセンターNIRE

品川区中延 5-6-14 第一亀田ビル 2F

TEL/FAX 03-3784-0450 メール info@npo-nire.org

ホームページ <http://npo-nire.org/>